

# 領 収 証

2016年 5月 6日

岡村恵子 様

★ 7/5,000

但 EP印刷用紙 (2A 議会報告)  
上記まさに領収いたしました

日本共産党栃木県南部地区委員会  
栃木県佐野市富岡町 1 5 3-8  
〒327-0844 電話 (0283) 20-5365

# 領 収 証

No. \_\_\_\_\_

平成28年 5月 6日

岡村けい子 様

金額	百	千	円
¥	2	138	4

現金	<input checked="" type="checkbox"/>
小切手	<input type="checkbox"/>

上記金額正に領収いたしました

但し 5/8x 6000枚折込料として

収入  
印紙

**YC (有) 読売新聞佐野専売所**

代表取締役 藤野

〒327-0023 栃木県佐野市相生  
TEL 0283-22-0352  
FAX 0283-22-5114

取扱者

※金額や発行元などが、枠内に収まるよう、また重ならないように添付してください。

# 領収証

No.

28年 5月 6日

岡村 けい子 様

金額 ¥ 10,692-

但 3000枚 5/8入れ 折込料

上記の金額正に領収致しました

収入  
印紙



朝日新聞  
佐野西部専売所

## 堀川新聞店

堀川悦郎

〒327-0014 栃木県佐野市天明町2707  
TEL.0283-22-0894 FAX.0283-22-0790

# 領収証

岡村 けい子 様

No.

金額

¥ 10,692-

内訳

現金

小切手

手形

消費税額等(2%)

コクヨ ヴケ-92

但 5/8入れ 折込料

28年 5月 6日 上記正に領収いたしました

収入印紙

## ASA 佐野東部

所長 原田 誠

栃木県佐野市浅沼町863

TEL 0283-21-1525

FAX 0283-21-0103

# 領収証

岡村 けい子 様

金額	百万	千	円
		10	692

但し 5/8入れ! 折込料 1500円  
上記の金額正に領収致しました

平成 28年 5月 6日

佐野市伊勢山町 1804-2

読売新聞佐野東部専売所

代表 三澤 文男

TEL 0283 (27) 2040

FAX 0283 (27) 2041

収入  
印紙

# 領 収 証

2016 年 6 月 20 日

岡村 恵子 様

★ 9,000 -

但 佐野市後団ニュース印刷代として  
上記まさに領収いたしました

日本共産党栃木県南部地区委員会  
栃木県佐野市富岡町 1 588  
〒327-0844 電話 (0283) 29-5365

お 買 上 票  
**カンセキ**  
毎度ありがとうございます  
佐野店 ☎ 0283-24-8282

本日は、来店いただきまして  
誠にありがとうございます。  
只今、スマイルカード会員募集中  
毎週土・日は2倍ポイントデー

2016年08月04日(木) No. 0001

1300CL	コピ° 一用紙	インタ°
	40 x 単2570	¥10,280
1300CL	コピ° 一用紙	インタ°
	20 x 単516	¥1,032

合計	¥11,312
(内税)	¥837)

領 収 書

平成28年8月4日

岡村 恵子 議員

金額  
(消費税込)

910円

第1回佐野市議会議会報告会費用分担金として、上記の金額を領収しました。  
(平成28年5月15日報告会開催)

佐野市議会報告会運営委員長

飯田

昌弘



# 領 収 証

No. \_\_\_\_\_

平成 28 年 8 月 9 日

岡村 けい子 様

金額	百	千	円
	¥	14256	

現金	<input checked="" type="checkbox"/>
小切手	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>

上記金額正に領収いたしました

但し 8/10 4000枚 折込 対して

収入  
印紙

## Y&C (有) 読売新聞佐野専売所

代表取締役 藤野

〒327-0023 栃木県佐野市相生  
 TEL 0283-22-0352  
 FAX 0283-22-5114

取扱者



※金額や発行元などが、枠内に収まるよう、また重ならないように添付してください。

領 収 証

2016年8月9日

岡村恵子様

★ 7,100.00

但 岡村のレポート印刷代として  
上記まさに領収いたしました

日本共産党栃木県南部地区委員会  
栃木県佐野市富岡町1-5-8  
〒327-0844 電話 (0283) 20-5365

領 収 証

No.

28年8月9日

岡村恵子様

金額 7,100.00

但 2,000枚 3/10入帳 B.L. 折込

上記の金額正に領収致しました

収入  
印紙



キャラクター  
そのまろ



朝日新聞  
佐野西部専売所

堀川新聞店

堀川悦郎

〒327-0014 栃木県佐野市天明町2707  
TEL.0283-22-0894 FAX.0283-22-0790

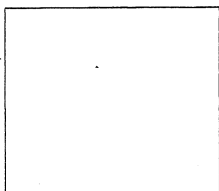
# 領 収 証

広告依頼者

岡村けい子

様

No.



折込日 2008年8月10日(水)

合計金額

¥ 10692 -

広告主/タイトル	納品日	サイズ	希望配布エリア
新聞銘柄	8/9	B4	
朝日	枚数	単価	金額
千冊	3000枚		
			消費税

折込料金として上記金額を正に領収致しました。 年 月 日 ( )  
ASA 折込広告基準に則り、広告内容を審査した結果、折込広告をお断りする場合があります。

**ASA 佐野東部**  
 所長 原 田 昭 誠  
 木野 佐野 昭 誠  
 TEL 0283-21-1525  
 FAX 0283-21-0103

領 収 証

2016年10月11日

岡村 恵子 様

★

但「議員団ニュース」印刷代とし  
上記まさに領収いたしました

日本共産党栃木県南部地区委員会  
栃木県佐野市富岡町1-5-8  
〒327-0844 電話 (0283) 20-5365

領 収 証

岡村 けい子 様

金額		百万		千		円	
			1	0	6	9	2

但し11/20日、折込料9000枚  
上記の金額正に領収致しました

平成28年11月18日

収入  
印紙

佐野市伊勢山町1804-2  
読売新聞佐野東部専売所  
代表 三澤文男  
TEL 0283 (27) 2040  
FAX 0283 (27) 2041

※金額や発行元などが、枠内に収まるよう、また重ならないように添付してください。



領収証

No.

28年11月18日

岡村けい子様

金額 ￥7,128-

収入  
印紙

但し 1/22 掛渡し 印紙 2000枚

上記の金額正に領収致しました



朝日新聞  
キャラクターのまる



朝日新聞  
佐野西部専売所

堀川新聞店

堀川悦郎

〒327-0014 栃木県佐野市天明町2707  
TEL.0283-22-0894 FAX.0283-22-0790

領収証

No.

平成 28年 11月 18日

岡村けい子様

金額	百	千	月
		¥7128	

現金	し
小切手	

上記金額正に領収いたしました

但し 1/22入 2000枚 送料別

収入  
印紙

YC (有) 読売新聞佐野専売所

代表取締役 藤野

〒327-0023 栃木県佐野市相生町25-2  
TEL 0283-22-0352  
FAX 0283-22-5114

取扱者

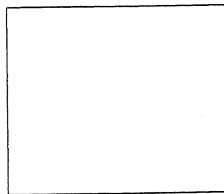
# 領 収 証

No. \_\_\_\_\_

広告依頼者

岡村 けい子

様



折込日 28年 11月 22日 (火)

合計金額

¥ 10,692-

広告主/タイトル	納品日	サイズ	希望配布エリア
ASA 朝日新聞	11/18	B4	佐野東部
新聞銘柄	枚数	単価	金額
朝日新聞	2,000	5.3	9,600
			消費税
			192

折込料金として上記金額を正に領収致しました。  
 ASA 折込広告基準に則り、広告内容を審査した結果、折込広告をお断りする場合があります。

28年 11月 18日 (金)

**ASA 佐野東部**  
 誠 863  
 〒152-0103 東京都佐野市池田町 8-21-15  
 TEL 02883-2115  
 FAX 02883-2103

領 収 証

2016 年 12 月 13 日

岡村 恵子 様

★ 22,400

但「岡村けい子レポート」印刷代として  
上記まさに領収いたしました

日本共産党栃木県南部地区委員会  
栃木県佐野市富岡町 1 5-8-8  
〒327-0844 電話 (0283) 20-5365

領 収 証

2016 年 12 月 13 日

岡村 恵子 様

★ 1,426

但「議員団ニエニ」印刷代として  
上記まさに領収いたしました

日本共産党栃木県南部地区委員会  
栃木県佐野市富岡町 1 5-8-8  
〒327-0844 電話 (0283) 20-5365



日本共産党市議会議員

岡村

# けい子レポート

発行所  
佐野市富岡町138-2  
電話 24-2738  
2016年5月3日  
128号

## 2月市議会報告

2月議会は、2月26日から3月22日まで26日間開催され、報告3件、議案16号佐野市いじめ問題再調査委員会、佐野市子どもクラブ条例の制定についてなど44件審議されました。加えて、予算関係議案13件が審議されました。このなかで日本共産党議員団は、465億5000万円の一般会計予算、国民健康保険予算、介護保険特別会計予算、後期高齢者医療会計予算等4議案について反対、あとの議案は賛成しました。

予算関係4議案について  
反対討論をおこないました。

## 経済破綻から 市民の暮らし を守る予算を

安倍政権の経済政策で、雇用も暮らしも破壊され、大企業は富を増やす一方、市民の暮らしは追いこまれ格差と貧困が拡大しています。国は地方交付税の仕組みを変え、トップランナー方式の導入で行政改革を進めたところを基準に単価を引き下げなど地方自治体の変貌を図ろうとしています。国がさまざまなか形で自治体に対し攻勢を強める中、市は住民の暮らし・福祉を守る立場で、国の言いなりでなく国に意見を述べるべきだと主張しました。

このような中、市の予算は市民の暮らしを守る立場で全力つくすべきです。

平成28年度 市の一般会計予算は行財政改革方針のもとに、人件費削減を狙いに民間委託や指定管理者制度など外部委託の推進、利用料等の値上げを図ろうとしています。

## 子どもの食の後退が心配 「南部学校給食センター調理・配送 業務民間委託の方針」

給食センターの調理・配送業務委託について、市の答弁は「検討中」としましたが、議会最終日の議員全員協議会で、平成29年夏休み明けから南部給食センターの調理・配送を業務委託する方針を示しました。その理由として、行政改革大綱及び市職員の適正化方針に基づき業務委託を進めるとしています。これでもちまたに豊かで安心な給食が保障されるのでしょうか。今後子どもたちの食の後退が心配です。

## 今後どれだけの税金が使われるのか

### インランドポート事業

#### 本格的に動き出す計画

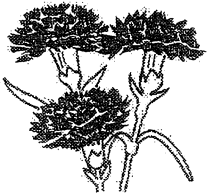
市民サービスは切縮める一方、平成28年度予算は、インランドポート（内陸型物流基地）事業が本格的に動き出す内容です。それに加えて市は「出流原PA周辺物流開発整備」のための基本計画を策定するとしています。これらインランドポート事業について、基盤整備に加え、事業者への指定管理料等、税金を注ぎ込むことになり今後どれだけの負担をしなければならないのか不透明です。

## 社会保障改悪や負担増

### 国民健康保険

### 介護保険

### 後期高齢者医療



医療や介護の市民負担はどんどん増やされています。国民健康保険は高い保険税の一方、滞納処分などは強化され安心できる状況ではありません。介護も要支援者の介護は少しが来年度から始まります。後期高齢者医療も滞納者32人に正規の保険証を渡していません。国の社会保障削減が根源にあります。市独自で安心できるものにしていくべきです。



予算審査をする岡村けい子

## 「いじめ」から 子どもを守る条例制定

今議会で、いじめ防止に関する3つの条例制定がおこなわれました。市は、条例制定に先立ち「佐野市いじめ防止基本方針」を発表しています。基本方針と3つの条例を紹介します。

佐野市いじめ防止基本方針の中で述べている基本理念は、子どもの豊かな人間性を育み、学校、家庭、地域の連携により、いじめの防止、早期発見、解決に取り組み、子どもの心と生命を守ることを目指すこと。

いじめは、何よりも未然防止が最も重要であり、いじめが発生した場合には、早期発見、迅速かつ組織的に対処して解決を図る必要がある。

市及び教育委員会は一体となって、学校、家庭、地域、関係機関等と連携を図り、いじめ防止等の対策に取り組む。

### いじめ問題対策連絡協議会条例

平成28年5月をめどに、25人で「連絡協議会」を設置する計画で、この会では、市いじめ防止基本方針の説明、市がおこなう事業の説明、いじめの状況の報告、学校のいじめ防止等の取組を報告します。

### いじめ問題対策委員会条例

「対策委員会」は、5人で組織し弁護士、医師、心理または福祉に関する専門的な知識を有するもの。重大事態発生の場合、保護者が第三者による調査を希望する場合、専門的見地からの調査が必要な場合

### いじめ問題再調査委員会条例

この「再調査委員会」は5人で組織し、教育委員会の調査結果の不備が疑われる場合。さらに詳細な調査が必要な場合。この再調査委員会は前記した委員とは重複しません。

# 「保育園落ちた！」佐野市でも

## 0、1、2歳児 108名

### 全員が入れるよう枠拡大を！

(質問・答弁は要旨)

**質問** 平成28年4月から公立や民間の保育園に入所を希望した0、1、2歳児について入所状況と、受け入れられない場合のその要因について聞きたい。

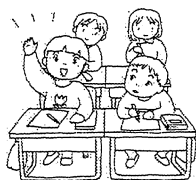
**答弁** 502人の申し込みがあり、どこへも入れなかった子どもが108名いる状況である。受け入れ枠はあるものの、その要因として保育士不足がある。正職員は今年度も募集があったが、20人以上の希望があった。非常勤の保育士については常時募集しているが、なかなか確保できない状況である。

(正規の保育士であれば決して不足している状況ではないことが明らかになった)

**質問** 昨年より、こどもの入所希望者は増えている。市の保育所整備運営計画では公立に入れる子どもたちの数を290名縮小させる計画になっているが、この計画は見直して枠拡大をするべきではないか。

## 経済格差が学力格差

### にならないために



### 就学援助の充実を

**質問** 市の就学援助については、直接学校や教育委員会に申し込める制度に改正した。このものの貧困が社会問題になっている中、受給率は宇都宮市

10%未満、足利市15%未満、日光市10%未満、栃木市、佐野市が5%未満という状況であり本市において、十分に引き届いているとはいえない状況である。本市は、以前は3・33%であったが4%代になってきている。さらなる受給率向上への努力を求める。



**答弁** 申し込みについては、第1、2、3希望までお聞きし、利用調整している。昔の保育需要は今ほど、0、1、2歳児が多くはなく、定員が推移してきている。保育所整備計画は、現在見直しをしており、今後は現在にあった形での定員になるよう検討していく。

**答弁** 就学援助制度の受給率向上のために、鋭意努力していく。

### 給付制奨学金制度の創設を

**質問** 奨学金については、就職しても非正規雇用などで返済ができず、自己破産などするケースが後を立たない状況を考えると給付制の奨学金制度を創設するべきではないか。

**答弁** 限られた財源の中では現時点では難しい。

### 条例改正から

#### ●こどもクラブ条例の改正(小学6年生まで受け入れ)

市は、こどもクラブの整備を進めています。新たに佐野こどもクラブ、天明こどもクラブ、第3植野こどもクラブ、第4植野こどもクラブ、第3城北こどもクラブ、第4城北こどもクラブ、第2赤見こどもクラブ、第3田沼こどもクラブ及び多田こどもクラブを開設するための改正。以上が新たに新年度から開設となり、小学6年生までを受け入れる整備が図られました。今年度もさらに整備していく計画です。(平成28年度予算には、4箇所5クラブ整備の計画です。)

#### ●田沼高校跡地に、市国際クリケット場を整備

クリケットの普及、スポーツを支えるものとの交流(スポーツツーリズム)、国際大会にも対応できるクリケット場の整備をしていく計画です。「市民が、気軽に利用できクリケットを楽しめるよう工夫すべき」と意見を述べました。

#### 補正予算から

- 石塚住宅、奈良淵住宅、堀米住宅の耐震工事(約1億2700万円)
- 小中学校校舎、屋内運動場(体育館)の耐震事業は、100%終了。
- 年金生活者等支援臨時福祉給付金(4億2000万円)
  - 対象者には、1人3万円
  - 対象者14000人(対象者は65歳以上で所得が低い人)対象者には通知が送られます。

#### ●児童生徒の豊かな教育のため教育センター新たに開設

閉校になった吾妻中学校の跡地を改修し、児童生徒に豊かで確かな学力をばぐむため、また、教職員の資質と指導力の向上のため2700万円かけて新教育センターを整備します。また、不登校の子どもたちのためのアクティブ教室も併設し、居場所を確保します。

## 岡村けい子の一般質問から



岡村恵子 議員

# 佐野市男女共同参画 都市宣言される



## 市は率先して実行するべき！

6月議会は、6月3日から6月17日まで15日間開催され、報告8件、議案15件が審議されました。このなかで日本共産党議員団は、佐野インランドポート条例の制定、インランドポートの指定管理者の指定について、インランドポートの指定管理料が入った補正予算の3議案について反対しました。あとの議案は賛成しました。

### 6月市議会報告



日本共産党市議会議員  
岡村 けい子レポート

発行所  
佐野市富岡町138-2  
電話24-2738  
2016年8月6日  
129号

#### 佐野市男女共同参画都市宣言文

水と緑と万葉の地に広がる交流拠点の佐野市は、人権を尊重し、互いに男女の別なくあらゆる分野で、その個性と能力を十分に発揮でき、共に生きる思いやりと活力のあふれるまちを目指して、ここに「男女共同参画都市」を宣言します。

- 1 わたしたちは、互いにひとりの人間として認め合い、自分らしく生きることのできるまちをつくりまします。
- 1 わたしたちは、多様な個性を認め合い、一人ひとりの個性と能力を十分に発揮できるまちをつくりまします。
- 1 わたしたちは、性別にかかわらず対等な立場で、家庭、学校、職場、地域などのあらゆる分野に参画し、責任を分かち合い、共に生きるまちをつくりまします。

### インランドポート事業の条例制定

#### 『財政が厳しい』一方で大型開発

#### 市民の税金がどれだけ投入されるのか？

佐野インランドポート事業の条例制定が提案され審議されました。この条例制定が議決されれば決定になり推進されることになりま

す。市は約8億円かけて、佐野田沼インター産業団地内にインランドポートの基盤整備を進めてきました。さらに市は、「出流原パークングエリア周辺に、インランドポートの拡張にも対応できる物流を中心にしたながらも、製造業の進出も視野に入れた産業団地の造成を

図ることとする。」としてい

ます。

今後、第2段として出流原地区に拡張に対応するための事業を展開する計画であり、今後、市民の税金が

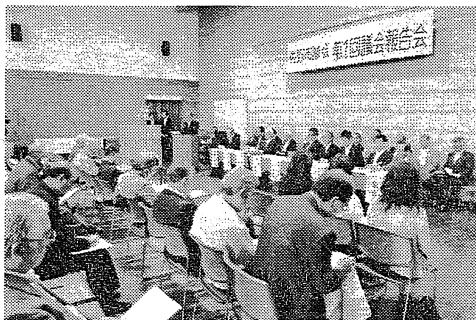
どれだけ投入がされるのか計り知れません。「財政が厳しい」という一方でこのよう

### インランドポート事業の 管理を任せる指定管理者の指定 1社での管理者指定・今後不明な費用負担

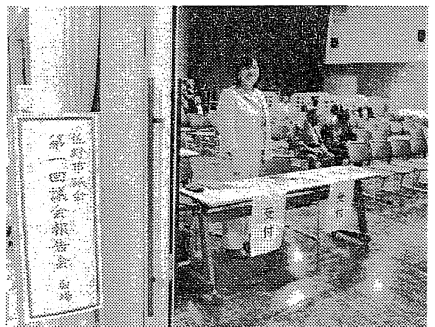
さらには、インランドポート事業の管理を任せる業者(指定管理者)を決める議案が出されました。1社のみの応募であり、市当局はその事業者の提案には的確性があると判断するとし、吉田運送有限公司(茨城県坂東市沓掛2529番地1)に決めるとの提案でした。指定する期間は平成39年度までとの事であり

また、その指定料管理料として、今後10年間で7363万円が市の負担であるとの補正予算案が提出されました。この市が出す費用負担は社会情勢の変化によっては費用がさらに必要になった段階で別途協議をするというものであり、1社での管理者指定という問題に加えて、費用負担も不明であり反対しました。

## 市民に開かれた議会に！ 第1回議会報告会開かれる



佐野市議会は、5月15日  
どまんなかたぬまホールに  
て、始めての議会報告会を  
おこないました。議会活性  
化の取り組みの1つとして、  
市民に開かれた議会にして  
いこうと、検討した結果  
実施に至りました。  
当日は、「今後も続けてい  
くことを望む」「議会はも  
っと市民の意見を直接聞いて  
ほしい」「市当局の提案に対  
し、議会は活発な議論をし、  
物事を決定してほしい」な  
ど意見が出されました。



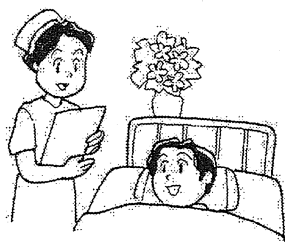
当日、岡村は受付を担当しました。  
始まる前にワンショット！！

### 岡村けい子の一般質問から

## 入院ベッド削減計画の 地域医療構想(ビジョン)

これでは安心した医療が受けられない

医療介護総合確保法で、国が示した全国ベースの病床数は、2013年現状では134万7千床であるが、2025年には115万から119万床に削減するというものである。これは、国による医療費削減を目的とした病床削減計画である。それに基づき県が作成した地域医療構想(ビジョン)の中で、佐野市・足利市を網羅する両毛圏域医療構想では、医療機能分化・連携に向けた課題等として、急性期病床から地域包括ケア病床(病棟)等の回復期機能を持った病床への転換が必要だとしている。これは入院病床削減ありきの方針である。今後ますます広がる高齢社会の中、必要な医療が受けられなくなる事だと指摘しました。



岡村 恵子 議員

## 国の削減計画の時 市民病院の民間移譲とは!

このように国が入院病床を削減する計画を推進するといふ時、市が示した今後の佐野市民病院のあり方に関して、民間に移譲するといふも

連携を図っていくことにならる。』と考えられる」としている。民間移譲する目的として市の説明は「市の財政負担を軽減する」などと説明しているが、市民病院を手放し民間

に移譲してしまうことは、国のベッド数削減計画のもと、今後の地域医療の在り方を民間に任せてしまうということであり問題ではないかと指摘しました。

## 「要支援1・2」の ホームヘルプ・デイサービスの 保険給付はすしについて

(質問・答弁は要旨)

質問 平成29年度からは、要支援1・2のサービスが様変わりし、要支援のサービスの6割を占めるホームヘルプとデイサービスについて保険給付から除外し、市の「総合事業」に移される。



今までは要支援者を専門家がかわつて要介護状態にしないという事が重要だったにもかかわらず、今後は非専門家が担うという大きな問題点があり、今までの質を確保できる保証はないと考えるがどのような準備をしているのか。

答弁 「総合事業」においても要支援者を要介護にしないという目的は同じである。「総合事業」は、専門的なサービスを必要人には専門職の人を、専門職でなくてもまかなえるところはボランティアや

地域住民など住民主体のサービスを活用して要支援者を支えていく事業である。しかし身体介護や機能訓練等が必要な方には今まで専門職の方を、簡単な生活援助等についてはボランティアや住民等にまかなってもらう方向であるので、研修の充実等を含め質の確保を図っていきたい。ケアマネージャーにより状況把握をして適切な支援をしていきたい。

「総合事業」の基準を緩和したサービスについて、事業者が参入できるよう事業内容を検討している。情報の共有・連携・共同による資源開発等のため、協議体の準備の会議をおこなったところであると答弁。

## どの子も保育園に 入れるように 拡充をすべき



質問 不足する0、1、2歳児の保育所の枠拡大について、保育所整備計画を見直し、不足する低年齢児受け入れのための検討をしていくとのことであるがその後の検討状況はどうか。

答弁 低年齢児の受け皿の整備が緊急に求められている。保育園の枠を拡大については緊急におこなわれなければならない。認定子ども園への移行、民間保育園、小規模保育園の創設により枠を拡大する必要がある。

質問 市の保育園は、臨時保育士が不足し施設に入れる枠があっても入所希望者の受け入れが出来ない現状があるが、非正規の集まらない原因に、処遇の問題があると思う。臨時保育士を専門性にふさわしい処遇にするという改善が必要ではないか。

答弁 臨時保育士の報酬は有資格者であることから月額8700円と規定している。現在処遇改善について検討している。

# 9月議会報告

# 平成27年度決算審査

# 大型開発 出流原PA周辺 総合物流開発事業 より、市民のくらしを守ることに全力をつくすべき

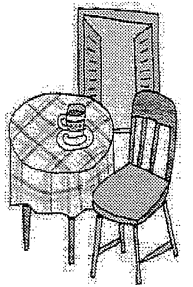


日本共産党市議会議員

岡村

## けい子レポート

発行所  
佐野市富岡町138-2  
電話24-2738  
2016年11月11日  
130号



9月定例議会は、9月2日から26日まで開かれ、意見書案1件、議員案1件、報告5件、議案33件が審議されました。この中で、党議員団は、議案82号佐野インランドポート建築工事請負契約について、議案83号大型荷役機械の取得について、加えて平成27年度一般会計決算、国民健康保険決算、介護保険決算、後期高齢者医療制度決算の6議案について反対、あとの議案は賛成しました。

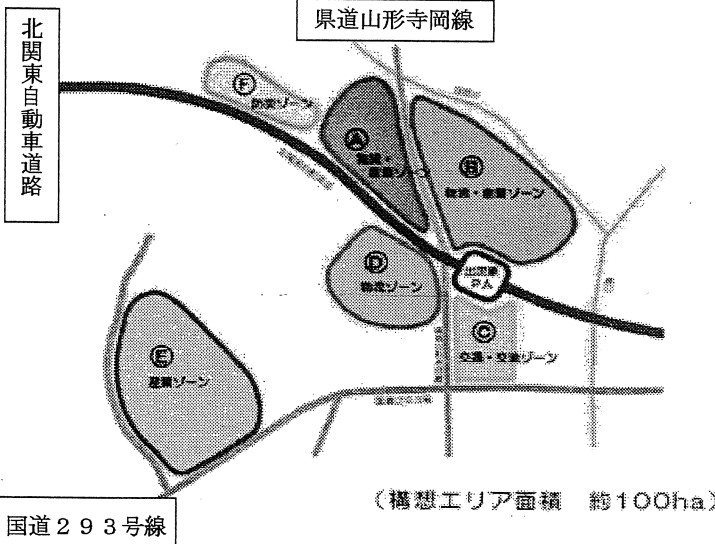
平成27年度決算審査の重要な視点は、国の経済政策や社会保障攻撃で市民生活が痛手を受けている中、市が市民の命や福祉を守る責務を果たしているかです。

一般会計は、市長公約を理由に佐野田沼インター産業団地内に、1.1ha(ヘクタール)のインランドポート整備に加え、第2段階として、100haに及ぶ「出流原PA周辺総合物流開発事業構想」が今後進められる計画です。事業手法、事業主体が検討課題という点であり開発優先の市政がおこなわれていることを指摘しました。

国民健康保険は、高すぎる国保税(所得の17.7%)の一方、滞納すれば保険証の取り上げ、差し押さえ強化(14年滞納世帯2116件中、差し押さえ件数10226件)48.5%で県内ダントトップ件数)がなされていて、市の市民には容赦ない姿がここにあります。

介護保険は、第6期で保険料が値上げされた一方、利用料2割負担導入、今後の要支援者の給付は少し等、安心できない状況です。

(左図) 出流原PA周辺 開発総合物流構想図 100ha(ヘクタール) 東京ドーム21個分の広さ (市の資料より)



## インランドポート整備に税金投入 建屋建築工事、大型荷役機械購入で

### 3億1633万2千円

佐野田沼インター産業団地内に、インランドポート(1.1ha)を整備するための二つの議案が出されました。

一つは、地内に建屋建築をする建築工事請負契約の議案。金額は2億5585万2000円(落札率98.56%)で大幸建設株式会社が落札しました。

一つは、大型荷役機械(リッチスタッカー)を、6048万円で購入するというもの。落札率は、83.17%でした。

基盤整備のための費用として、3億1633万2千円の支出です。平成29年秋の供用開始に向けて市が負担していくものです。

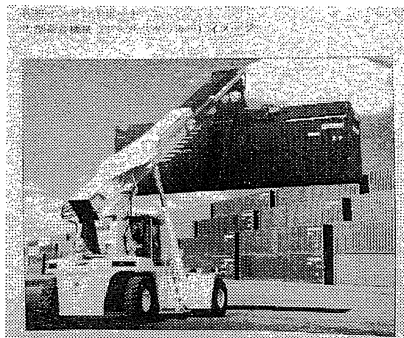
この2議案について

おこなった反対討論(要旨)

「第1段階で、整備にかかる金額8億円のインランドポート事業について、市民から見て必要性はどこにあるのか不明なままでありませぬ。

市当局は市全体の財政運営について今後財政規模を縮小せざるをえないと説明しています。今後、市民サービスにさまざまな影響が出るのが危惧されます。この時期にこの事業に税金を投資をすることは市民の理解が得られるものではありません。

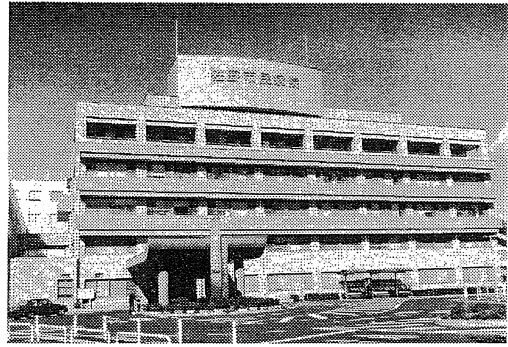
さらに市は、第2段階として出流原地区にインランドポートの拡張に対応できる基盤整備をおこなうとしております。全体の広さは、100ha規模の大型開発です。東京ドーム21個分にあたり、今後どれだけの費用がかかってくるか計り知れません。とても認めるわけにはいきませぬ。この理由で反対します。」



(左写真)リッチスタッカーの資料写真



# ①市民病院民間譲渡方針について 市は市民病院を どこに売り渡すのか?



(上の写真) 今、民間譲渡の方針が打ち出されている市民病院

岡村けい子の  
一般質問から  
(要旨)

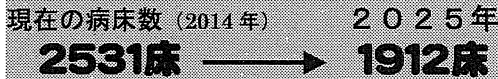
## 「市民病院の概況」から抜粋 (要約)

- 資産 32億円
- B・C棟は耐震基準以下であり建て替えが必要。  
A棟も含め機能的な病院として再生させる必要がある  
建設費用は約60億円と試算されている。  
(民間譲渡の場合、早期建てかえ条件として、建設費用の一部を市が補助金として交付する方法が考えられる。)

## 国の公立病院等の方針 (参考)

- 「新公立病院改革ガイドライン」  
\* 経営形態の見直し等
- 第二次地域医療構想から

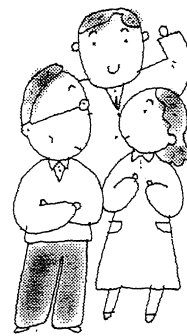
両毛地域(佐野・足利)医療構想で示された「施策の方向性」は、



- \* 病床機能転換や設備整備等の促進による回復期病床及び回復期リハビリテーション機能の充実・強化
- \* 在宅医療の基盤整備及び介護との連携強化による在宅療養体制の構築

**質問** 市は市民病院について、青葉会との契約期間が切れる平成30年4月以後は、民間に譲渡する方針を打ち出したが、市民の命を守る大事な病院を、民間に譲渡してしまふ理由はなにか。

**答弁** 民間譲渡する方針を打ち出した理由は、これまでの市民病院の運営管理上の課題や国の医療行政の現状、病院機能のあり方などから総合的に判断するとともに、今後市民に良質な医療を提供し地域の中核病院として存続していくためには、市からの財政



負担を軽減できるようなより健全な病院経営を目指す必要がある事。経営責任が明確となり医療法人としてのノウハウを發揮してより効率的な経営を目指せること、昨今の医療政策の変化や地域住民の医療需要の変化などに対し迅速な対応が可能となることなどを理由に民間譲渡の方針を打ち出した。

**質問** 国のベッド数削減計画のとき、地域の中で重要な役割を果たしてきた市民病院の民間譲渡は、市民にとって安心できる地域医療に向かうとは考えにくい、当局の考えを伺いたい。

**答弁** 引き続き地域医療の中核病院として市民の安心安全を守っていききたい。

(再質問で、市が確信を持ってそういえる根拠はどこにあるのかと問いました)

## ②南部学校給食センター調理業務、配送業務の民間委託について

民間委託で、引き続き豊かで安全な給食が子どもたちに保障できるのか? 臨時嘱託員の方々の雇用は継続されるのか? 問いました。

これに対し、「今後も安全で豊かな給食が保障できるものと考え、雇用は継続できるよう強く要望していく。」と答弁がありました。



## ③保育園の待機児童解消 早急な枠拡大と 豊かで安心できる ものに

**質問** 142人(平成28年4月現在) いる待機児童、保嬰児童解消と安全に預けられる対策について聞きたい。

**答弁** 小規模保育園と認定子ども園の枠拡大で解消する。

(再質問で、安全で豊かな保育を保障するように求めました。)



6月議会に質問した  
公立保育園の臨時職員  
処遇改善が実現しました。

これまでは  
日額 8700円

←  
日額 9000円〜1万円

経験と職責を加味し今年10月の給与から増額されました。

(岡村コメント・・・今まで公立保育園で、受け入れ枠があっても保育士不足で受け入れが出来ない課題がありました。が、解消に向かえばと考えます。)

# 6月定例議会が始まります！

## 日程

不明な点は議会事務局 20-3036へ  
親切に教えていただけます。

6月3日(金) 午前10時から 開会日  
6月7日(火) 午前10時から 議案質疑  
6月8日(水) 午前10時から 一般質問  
6月9日(木) 午前10時から 一般質問  
6月10日(金) 午前10時から 一般質問

すべてインターネットで公開しています。一般質問  
はケーブルテレビでも生放送されます。

6月13日(月) 午前9時から  
建設常任委員会  
午後1時30分から  
厚生常任委員会  
6月14日(火) 午前9時から  
経済文教常任委員会  
午後1時30分から  
総務常任委員会  
6月17日(金) 午前10時から 採決最終日



## 党議員団の一般質問

### つるみ義明議員 (6月8日午後2時から)

- 1、子どもの貧困対策について
  - (1) 子どもの貧困率調査について
  - (2) 「子ども食堂」について
  - (3) フードバンクについて
  - (4) 「子どもの貧困対策推進計画」について
- 2、市民病院の今後について
- 3、女性の職業生活における活躍の推進に関する法律について
  - (1) 市の特定事業主行動計画について

つるみ携帯 090-2547-7328

### 岡村けい子議員 (6月8日午後3時15分から)

- 1、医療と介護保険について
  - (1) 医療介護総合確保推進法で、地域医療構想(ビジョン)について、2016年までにすべての都道府県が作成することとしたことについて
  - (2) 国民健康保険の広域化について
  - (3) 介護保険の「総合事業」について
- 2、子育て支援の充実について
  - (1) 保育園の枠拡大について

岡村携帯 090-1848-0192

## 日本共産党議員団ニュース

2016年6月1日発行

発行所

佐野市富岡町 1588

電話 20-5365

# 9月定例議会が始まります！

## 日程

不明な点は議会事務局 20-3036へ  
親切に教えていただけます。

9月2日(金) 午前10時 開会日  
9月6日(火) 午前10時 本会議(質疑)  
9月7日(水) 午前10時 一般質問  
9月8日(木) 午前10時 一般質問  
9月9日(金) 午前10時 一般質問

9月12日(月) 午前9時  
建設常任委員会  
午後1時半  
厚生常任委員会

9月13日(火) 午前9時  
経済文教常任委員会  
午後1時半  
総務常任委員会

9月15日(木) 午前9時  
決算常任委員会  
9月16日(金) 午前9時  
決算常任委員会  
9月20日(火) 午前9時  
決算常任委員会  
9月21日(水) 午前9時  
決算常任委員会  
9月26日(月) 閉会日  
(委員長報告、質疑、討論、表決)

すべてインターネットで  
公開しています。一般質問  
はケーブルテレビでも生放  
送されます。



## 党議員の一般質問

### つるみ義明議員 (9月8日午後1時から)

質問項目

#### 1、教員の労働環境改善について

- (1) 教員の業務内容見直しについて
- (2) 部活動における負担の軽減につ  
いて
- (3) 長時間労働の軽減策について

#### 2、葛生地区公民館について

つるみ携帯 090-2547-7328

### 岡村けい子議員 (9月9日午前11時から)

質問項目

#### 1、市民病院の民間譲渡方針について

- (1) 民間譲渡の根拠・理由について
- (2) 新公立病院改革プランについて
- (3) 新公立病院改革と地域医療構想につ  
いて
- (4) 市民にとって安心できる地域医療に  
ついて

#### 2、保育園について

- (1) 待機児童・保留児童対策について
- (2) 認可保育園の拡充について

#### 3、学校給食センターの調理業務・配送業務の委託 について

- (1) 豊かで安心な給食提供について
- (2) 学校教育の中での給食の位置づけに  
ついて
- (3) 職員の処遇について

岡村携帯 090-1848-0192

●なお、一般質問の通告の詳細は、  
裏面に記載しました。

## 日本共産党議員団ニュース

2016年9月1日発行

発行所

佐野市富岡町 1588

電話 20-5365

つるみ義明通告内容・・・質問日 9月8日(木) 午後1時から

## 1、 教員の労働環境の改善について

### (1) 教員の業務内容の見直しについて

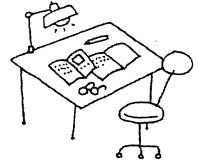
- ① 教員は多忙といわれているが、その原因は何と考えているのか。
- ② 「学校現場における業務改善のためのガイドライン」に基づいてどのような取り組みをしてきたのか。
- ③ 現在の学校事務職員の配置はどのような状況になっているのか。
- ④ 給食費等の集金業務は教員に対し負担になっていないのか。
- ⑤ 国は「統合型校公務支援システム」の導入について提唱していますが、どのように考えますか。

### (2) 部活動における負担の軽減について

- ① 部活動の指導における教員の負担についてどのように考えているのか。
- ② 部活動の休養日について明確に設定されているのか。
- ③ 活動指導員の配置等の整備が必要とされているが、現状と今後の考え方について。

### (3) 長時間労働の軽減策について

- ① 個人の在校時間の把握についてどのようにしているのか。
- ② 持ち帰り仕事についてどのような指導や取り組みをしているのか。
- ③ メンタルヘルスの観点からストレスチェックの導入は不可欠と思うが、その後の検討状況はどうか。



## 2、 葛生地区公民館について

- ① 移転計画についてその後の経過はどうなっているのか。
- ② あくとプラザの利用状況が低く、改善策として移転を検討とのことだが、移転で改善できる根拠についてどう考えるのか。
- ③ 指定管理者の指定期間が30年3月31日までとなっているが、次回も文化会館と一体管理として公募予定と考えるとよいのか。

岡村けい子通告・・・質問日 9月9日(金) 午前11時から

## 1、 市民病院の民間譲渡方針について

### (1) 民間譲渡の根拠・理由について

- ① 市が、市民病院を平成30年4月以後から民間譲渡を目指す方針の根拠・理由はなにか。

### (2) 新公立病院改革プランに関して

- ① 新公立病院改革ガイドラインが示され、新公立病院改革プランの策定を求められたが、国の医療制度改革と密接に係わりあう事であるという認識について、市の考えを聞きたい。

### (3) 新公立病院改革と地域医療構想について

- ① 新公立病院改革とベッド数削減の地域医療構想との関係について、市の考えを伺いたい。

### (4) 市民にとって安心できる地域医療について

- ① 地域の中で重要な役割を果たしてきた市民病院の民間譲渡は、市民にとって安心できる地域医療に向かうとは考えにくいだろうか。
- ② 大きな転換であり、どのように市民に理解をえるのか。また、市民の声を聞くという点ではどうか。

## 2、 保育園について

### (1) 待機児童・保留児童対策について

- ① 待機児童対策が示されたが、保留児童も入れた0, 1, 2歳児について、十分な枠拡大が図れるのか。

### (2) 認可保育園の拡充について

- ① 0, 1, 2歳児について、認可保育園への希望者が多い状況の中で、認可保育園の枠拡大が求められていると考えるがどうか。
- ② 公立保育園で施設があっても保育士が不足しているために入れられない現状を改善するために処遇改善を決断したが、0, 1, 2歳についてどれだけ入所確保できると考えるのか。
- ③ 国の「公共施設等総合管理計画」の作成指導は、人口減少・少子高齢化社会に向けた自治体の行政サービスのあり方を「集約とネットワーク化」をキーワードにしているが、地域における子育て支援の観点から、公的保育の役割を後退させることのないよう最大限努力すべきであるがどうか。
- ④ 認可保育園の増設の計画・考えはどうか。
- ⑤ 子育て支援の考えから、市として、更なる保育料の引き下げの考えはどうか。

## 3、 学校給食センターの調理業務・配送業務の委託について

### (1) 豊かで安心な給食提供について

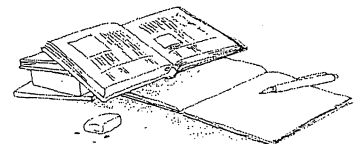
- ① 南部給食センターの調理業務の民営化が打ち出されているが、今後とも豊かで安心な給食提供が保障できるのか。
- ② 民営化にすることで、積極的に栄養士の役割を果たすことができるのか。

### (2) 学校教育の中で給食の位置づけについて

- ① 学校教育の中で給食の位置づけの観点から民営化をどうとらえるか。

### (3) 職員の処遇について

- ① 臨時職員の雇用継続を図るべきではないか。



# 12月定例市議会が始まります。

## 日程

12月2日(金)  
午前10時 開会日  
議案提案

12月6日(火)  
午前10時 議案質疑

12月7日(水)  
午前10時 一般質問

12月8日(木)  
午前10時 一般質問

12月9日(金)  
午前10時 一般質問

12月12日(月)  
午前9時 建設常任委員会  
午後1時30分 厚生常任委員会

12月13日(火)  
午前9時 経済文教常任委員会  
午後1時30分 総務常任委員会

12月16日  
午前10時から 最終日  
質疑・討論・表決



\* 常任委員会に付託される、2つの陳情については、裏面に掲載しました。

## 党議員の一般質問

### 岡村けい子議員

12月8日(木) 午後1時から

- 介護保険について
  - 新総合事業への移行にあたっての対応について
  - 要介護認定について
  - 新総合事業の上限額について
  - 地域ケアシステムの構築について
- 就学援助について  
(基準引き上げ・受給率拡大・支給日の前倒しについて)
- 障がい者支援の充実について  
(地域活動支援センター廃止撤回について)

岡村けい子携帯

090-1848-0192

### つるみ義明議員

12月9日(金) 午後1時から

- マイナンバー制度について
  - 通知カードについて
  - マイナンバーカードについて
  - マイナポータルについて
  - マイナンバー管理費用について
- 高齢者施策について
  - 高齢者見守りにについて
  - 高齢者の運転免許自主返納について
- まち・ひと・しごと・創生総合戦略について
  - UIJターンの促進について
  - 移住者受け入れ態勢の整備について

つるみ義明携帯

090-2547-7328

平成28年11月17日

佐野市議会議長  
篠原 一世 様

住所 宇都宮市戸祭台2-9-17  
氏名 栃木県保険医療協会  
会長 長尾 隆雄

「高額療養費」「後期高齢者の窓口負担」に関する陳情書

1. 陳情趣旨

経済的な理由で必要な医療を受診できない方が増えている。  
栃木県保険医療協会が会員医療機関に対して行った「2015年受診実態調査」では、患者さんの経済的な理由によると思われる治療中断が約45%、また約87%が医療費負担を理由に治療や検査を断られたことを経験している。  
現在、厚生労働省の社会保障制度審議会医療保険部会では、「高額療養費」「後期高齢者の窓口負担」の見直しについて、検討を行っている。

審議では、高額療養費について、70歳以上の自己負担の月額上限の引き上げ、後期高齢者の医療費窓口負担を原則1割負担から2割に引き上げるなど、さらなる患者負担増が提案されている。

高額療養費の「外来特例」によって、複数の慢性疾患を抱えながらも、何とか通院しながら生活を続けている患者さんがいる。また、全国保険医団体連合会の「2015年受診実態調査」の全国集計では、回答した医療機関の78%が、後期高齢者の患者窓口負担の原則2割引き上げは、「受診抑制につながる」と回答している。

さらなる負担増は、年金収入も減っているなかで、治療が長期にわたる高齢者の生活を圧迫し、必要な医療が受けられない事態が深刻化する。

2. 陳情事項

患者負担増で受診抑制がおきないように、現行の高額療養費制度、後期高齢者の窓口負担の継続を求める。

人工芝グラウンドに関する陳情

1. 陳情の趣旨

佐野市運動公園運動広場に整備予定の人工芝グラウンドについて次のような要望を市長に宛てて行いましたので佐野市議会としてご支援をお願いいたします。

- ①多目的球技場同様のライン設定、一般高校生中学生の公式サッカーが白、ラグビーが黄色、少年サッカーが青、白のラインは、105m×69mとする。
- ②多目的球技場同様の排水設備等の基礎工事を行う。
- ③最先端のクーラティブ人工芝を導入する。
- ④道路等にボールが飛び出さないフェンスの設置。
- ⑤1500ルクスのナイター設備。
- ⑥物置、更衣室、シャワー室等の管理棟の完備。
- ⑦アルミ製一般用ゴールとアルミ製少年用ゴール2組の完備。
- ⑧名称は「佐野市運動公園サッカーラグビー場」として、日本サッカー協会公認グラウンドとする。

2. 陳情の理由

日頃より、佐野市サッカー協会の活動にご理解ご協力を賜り深く感謝申し上げます。  
さて、多目的球技場は幼稚園側にボールが飛び出すため高校生以上の利用には適さない状況です。佐野市サッカー協会は、佐野市のスポーツ立市・観光立市政策に貢献すべく、さのまるが日本一になる前から、「さのまるカップ」「ユースカップ」等を開催して、全国からチームを招き宿泊を伴う大会や招待試合を実施してきました。バスが乗り入れできない旗川緑地公園を使用せざるを得ないなど入会者の更なる充実を図るためにはグラウンド状況の改善が必要で、また、市内には、ナイターでサッカーの試合ができる公営グラウンドが有りません。真夏の熱中症対策として、ナイターでサッカーの公式戦ができる環境が必要です。費用対効果の観点から、多額の公費投算に見合うグラウンドの整備が望まれます。ラグビー団体の成功と今後のグラウンドの有効利用のために陳情の実現について議会として出来る限りのご支援をお願いいたします。「さのまるカップ」と「ユースカップ」の実施報告書を添付いたします。なお、佐野市サッカー協会に登録している協会の家族等関係者の署名を添付いたします。

平成28年11月15日

佐野市議会議長 篠原 一世 様

陳情者 〒927-0848 佐野市狹米町 8280-1



佐野市サッカー協会 会長 田口 英夫  
外 4,091名